



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年1月30日

上場会社名 株式会社 新生銀行

(コード番号: 8303 東証市場第一部)

(URL <http://www.shinseibank.com>)

代表者 役職・氏名 代表執行役社長 ティエリー ポルテ

問合せ先責任者 役職・氏名 グループ財務管理部次長 内山 淳

TEL (03)5511-5111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・ 貸倒引当金の計上基準は、貸倒実績率については前連結会計年度末の実績により計算しておりますが、一部の
その他資産等や子会社を除いて、基準日現在における自己査定に基づき計上しております。

・ 法人税等の計上基準は法定実効税率に基づき計算しております。また税効果については、その他有価証券評価
差額金の残高を除いて前連結会計年度末より原則見直しをしております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 11社 (除外) 3社 持分法(新規) 15社 (除外) 1社

公認会計士又は監査法人による監査の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	経 常 収 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	418,087	(7.1)	46,685	(17.7)	47,150	(21.0)
18年3月期第3四半期	390,431	(124.3)	56,741	(38.9)	59,687	(12.2)
(参考) 18年3月期	529,057	(112.8)	71,471	(31.3)	76,099	(12.8)

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	33	24	24	29
18年3月期第3四半期	42	51	29	61
(参考) 18年3月期	53	16	37	75

(注) 持分法投資損益 19年3月期第3四半期 3,548百万円 (参考)18年3月期 4,114百万円
18年3月期第3四半期 2,864百万円

期中平均株式数(連結)	普通株式	第2回甲種優先株式	第3回乙種優先株式
19年3月期第3四半期	1,381,768,242株(自己株式控除後)	74,528,000株	432,000,000株
18年3月期第3四半期	1,358,521,379株(自己株式控除後)	74,528,000株	600,000,000株
(参考) 18年3月期	1,358,521,302株(自己株式控除後)	74,528,000株	600,000,000株

経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)における日本の経済状況は、海外経済の拡大を背景とした輸出の増加、国内民間需要の増加基調の維持、企業収益が高水準で推移するもとの設備投資の継続的な増加基調及び雇用者数の増加等により、景気の好循環のメカニズムが引き続き維持されてきております。

こうした状況もあり、期初1.8%台でありました国内長期金利は緩やかに上昇し、一時は1.9%台後半まで上昇いたしました。その後1.7%前後にて推移しております。また国内短期金利につきましては、日銀は3月の量的緩和と政策の解除に続き7月にゼロ金利政策を変更しました。その後年末にかけて利上げ観測も生じましたが、現状維持にて推移しております。

なお、期初において17,000円台でありました日経平均株価は、6月には一時的に15,000円を割り込むなど一進一退を続けましたが、年末には17,000円台を回復するなど底堅い基調を引き続き維持しております。

このような経済環境の中、当行は引き続きインスティテューショナル・バンキング業務、コンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務、リテール・バンキング業務の3つの戦略分野へ経営資源を重点的に投入してまいりました。

インスティテューショナル・バンキング業務につきましては、ノンリコースローンやコーポレートローンが順調に推移したことに加え、クレジットトレーディングの収益も好調でありましたことから、増収増益となりました。

コンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務につきましては、上限金利引き下げなど「貸金業の規制等に関する法律」の改正を含む様々な法制度や規制の強化により、大きな影響を受けることが今後見込まれるため、引当金等の保守的な計上やリストラ関連費用の計上による一時的な費用増加により、大幅な減益となりました。

またリテール・バンキング業務につきましては、前年度多くのお客さまにご好評をいただきました「パスワード・ワン」「パスワード・ワンプラス」等の新型定期預金の収益も一巡したこともあり減益となりましたが、「パワーステップアップ預金」をはじめとする新型定期預金や各種投信等取扱商品の拡充、ATMネットワークの継続的な拡大を行う等、お客さまのニーズに合った付加価値の高い商品・サービスを提供してまいりました。その結果、日本経済新聞社が実施した金融機関評価調査の顧客満足度ランキングで3年連続の第1位となりました。なお、当第3四半期の「PowerFlex」(パワーフレックス)口座は前期末比224千口座増加し、当第3四半期末の口座数は従来からの口座を含め190万口座を超えております。

当第3四半期の経営成績につきましては、主にコンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務の利息返還損失引当金の追加引当等の計上もあり、(連結)経常利益は466億円(前年同四半期比17.7%減)となりました。また(連結)四半期純利益は471億円(同比21.0%減)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率(*)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	10,989,676	1,023,842	6.9	390	37
18年3月期第3四半期	9,366,638	839,331	9.0	369	84
(参考)18年3月期	9,405,013	855,335	9.1	380	20

(注) 期末発行済株式数(連結) 普通株式 第2回甲種優先株式 第3回乙種優先株式
 19年3月期第3四半期 1,377,140,253株(自己株式控除後) 74,528,000株 300,000,000株
 18年3月期第3四半期 1,358,520,605株(自己株式控除後) 74,528,000株 600,000,000株
 (参考)18年3月期 1,358,520,547株(自己株式控除後) 74,528,000株 600,000,000株
 自己資本比率(*)は、(第3四半期末純資産の部合計 - 第3四半期末新株予約権 - 第3四半期末少数株主持分)を第3四半期末資産の部の合計で除して算出しております。
 「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件(平成5年3月31日付大蔵省告示第55号)」に基づいて算出する連結自己資本比率(BIS比率)ではありません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における財政状態(連結)につきましては、総資産10兆9,896億円(平成18年3月期末比1兆5,846億円増加)、純資産1兆238億円(同比1,685億円増加～なお2,689億円は当連結会計年度より少数株主持分が加わったことによるもの)となりました。なお当行は、平成18年8月、公的資金の一部返済の一環として整理回収機構が保有する当行普通株式(自己株式)を市場取引によって取得しております。

主要な勘定残高としましては、貸出金が4兆9,770億円(同比8,894億円増加)、預金・譲渡性預金が5兆592億円(同比9,874億円増加)、債券・社債が1兆1,126億円(同比2,042億円減少)となっております。

貸出金につきましては、コーポレートローンが同比3.6%増の2兆9,556億円、ノンリコースローンが同比53.4%増の7,076億円、リテール顧客向けローンが同比18.4%増の5,846億円、コンシューマーアンドコマースファイナンス・ビジネス業務の貸出金が同比14.7%増の4,282億円と各々増加いたしました。

預金につきましては、口座数の順調な増加、各種仕組み預金残高の順調な推移等により、個人預金残高は平成18年3月期末比13.7%増の3兆5,043億円となっております。

連結自己資本比率(BIS比率)につきましては、当第3四半期末概算で14.1%(Tier比率:8.0%)となっております。なお、平成18年9月中間期末の同比率は13.47%(Tier比率:8.31%)であります。

3.平成19年3月期の業績予想

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の連結業績予想につきましては平成19年1月16日付「平成19年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて当期純利益400億円を、平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の個別業績予想につきましては、平成18年11月15日付「平成19年3月期 個別中間財務諸表の概要」にて当期純利益750億円を、それぞれ公表しております。

上記の予想は、当社の経営方針・財政状況を踏まえつつ、将来の業績に影響を与え得る不確実な要因に関する仮定を含む前提のもとに作成されたものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

「平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況」指標算式

$$1株当たり四半期(当期)純利益 \dots\dots\dots \frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数}^{*2}}$$

$$\text{潜在株式調整後}^{*3}1株当たり四半期(当期)純利益 \dots\dots\dots \frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1} + \text{四半期(当期)純利益調整額}^{*4}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数}^{*2} + \text{普通株式増加数}}$$

$$1株当たり純資産 \dots\dots\dots \frac{\text{四半期(当期)末の普通株式に係る純資産額}^{*5}}{\text{四半期(当期)末発行済普通株式数}^{*2}}$$

「平成19年3月期の連結業績予想」及び「平成19年3月期の個別業績予想」指標算式

$$1株当たり予想当期純利益 \dots\dots\dots \frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{期末の発行済普通株式数}^{*2}}$$

*1. 優先株式の配当金総額

*2. 自己株式を除く

*3. 潜在株式調整後期中平均普通株式数(連結) 19年3月期第3四半期 1,941,080,746株
 18年3月期第3四半期 2,015,452,740株(参考)18年3月期 2,015,832,613株
 (参考)潜在株式調整後期末普通株式数(連結) 19年3月期第3四半期 1,811,582,326株
 18年3月期第3四半期 2,028,296,959株(参考)18年3月期 2,028,676,851株

*4. 当行の優先株は転換型であることから、優先株式の配当金総額

*5. 期末純資産の部合計から、期末新株予約権、期末少数株主持分、優先株式発行金額及び優先株式配当額を控除

四半期連結貸借対照表

株式会社 新生銀行
(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)(A)	前第3四半期末 (平成18年3月期 第3四半期末)(B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末 (C)	比 較 (A) - (C)
(資産の部)					
現金預け金	417,294	398,103	19,191	488,601	71,307
コールローン及び買入手形	71,000	286,500	215,500	50,000	21,000
債券貸借取引支払保証金	103,950	73,615	30,335	33,107	70,843
買入金銭債権	383,153	243,847	139,306	273,937	109,216
特定取引資産	368,809	151,930	216,879	193,581	175,228
金銭の信託	494,686	624,432	129,746	456,167	38,519
有価証券	1,880,095	1,619,960	260,135	1,494,489	385,606
貸出金	4,977,032	3,756,476	1,220,556	4,087,561	889,471
外国為替	10,735	11,982	1,247	12,140	1,405
その他資産	884,068	906,320	22,252	974,398	90,330
不動産	/	416,176	/	415,522	/
有形固定資産	392,781	/	/	/	/
無形固定資産	344,081	/	/	/	/
のれん	216,281	/	/	/	/
債券繰延資産	107	177	70	177	70
繰延税金資産	27,969	27,374	595	30,022	2,053
連結調整勘定	/	224,716	/	226,692	/
支払承諾見返	773,800	785,908	12,108	813,480	39,680
貸倒引当金	139,890	160,883	20,993	144,868	4,978
資産の部合計	10,989,676	9,366,638	1,623,038	9,405,013	1,584,663
(負債の部)					
預渡性預金	4,744,046	3,847,798	896,248	3,914,385	829,661
債権	315,177	230,802	84,375	157,373	157,804
コールマネー及び売渡手形	712,597	1,110,344	397,747	1,018,909	306,312
債券貸借取引受入担保金	808,124	140,000	668,124	30,000	778,124
コマースナル・ペーパー	180,818	9,420	171,398	-	180,818
特定取引負債	241,000	112,500	128,500	133,200	107,800
借入金	107,832	91,360	16,472	149,990	42,158
外国為替	1,139,281	1,085,333	53,948	1,205,765	66,484
社債	380	117	263	39	341
その他負債	400,061	155,449	244,612	298,002	102,059
賞与引当金	504,729	844,833	340,104	535,753	31,024
役員賞与引当金	10,394	9,417	977	13,886	3,492
退職給付引当金	296	-	296	13	283
利息返還損失引当金	3,341	3,185	156	3,309	32
特別法上の引当金	10,875	-	10,875	-	10,875
繰延税金負債	2	2	0	2	-
支払承諾	13,072	16,375	3,303	13,718	646
負債の部合計	9,965,834	8,442,848	1,522,986	8,287,832	1,678,002
(少数株主持分)					
少数株主持分	/	84,458	/	261,845	/
(純資産の部)		(資本の部)		(資本の部)	
株主資本					
資本金	451,296	451,296	-	451,296	-
資本剰余金	18,558	18,558	-	18,558	-
利益剰余金	355,297	363,090	7,793	379,502	24,205
自己株式	72,564	11	72,553	12	72,552
株主資本合計	752,587	/	/	/	/
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	4,515	2,868	1,647	2,208	2,307
繰延ヘッジ損益	6,677	/	/	/	/
為替換算調整勘定	4,059	3,528	531	3,781	278
評価・換算差額等合計	1,898	/	/	/	/
新株予約権	417	/	/	/	/
少数株主持分	268,939	/	/	/	/
純資産の部合計	1,023,842	839,331	/	855,335	/
負債及び純資産の部合計	10,989,676	9,366,638	1,623,038	9,405,013	1,584,663

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 前第3四半期末(平成18年3月期第3四半期末)(B)及び(参考)平成18年3月期末(C)の各連結貸借対照表の科目配列は、当第3四半期末(平成19年3月期第3四半期末)(A)に合わせる形にて表示しております。

3. 前第3四半期末(平成18年3月期第3四半期末)(B)及び(参考)平成18年3月期末(C)の負債及び純資産の部合計の金額は、少数株主持分の金額を含んでおります。

四半期連結損益計算書

株式会社 新生銀行

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成19年3月期 第3四半期) (A)	前第3四半期 (平成18年3月期 第3四半期) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期 (要約)
経 常 収 益	418,087	390,431	27,656	529,057
資 金 運 用 収 益	126,525	91,836	34,689	125,029
(うち貸出金利息)	(92,550)	(76,090)	(16,460)	(104,438)
(うち有価証券利息配当金)	(23,980)	(12,975)	(11,005)	(16,879)
役 務 取 引 等 収 益	53,215	52,654	561	68,263
特 定 取 引 収 益	14,972	21,215	6,243	27,665
そ の 他 業 務 収 益	201,978	195,133	6,845	268,611
そ の 他 経 常 収 益	21,395	29,591	8,196	39,487
経 常 費 用	371,402	333,690	37,712	457,586
資 金 調 達 費 用	52,423	31,336	21,087	42,729
(うち預金利息)	(22,568)	(12,302)	(10,266)	(16,872)
(うち債券利息)	(2,280)	(3,756)	(1,476)	(4,709)
(うち借用金利息)	(7,820)	(11,387)	(3,567)	(14,598)
役 務 取 引 等 費 用	17,692	16,447	1,245	22,767
特 定 取 引 費 用	304	100	204	152
そ の 他 業 務 費 用	135,528	134,977	551	186,283
営 業 経 費	128,264	101,942	26,322	136,596
(うちのれん償却額)	(9,377)	(/)	(/)	(/)
(うち無形資産償却額)	(6,082)	(/)	(/)	(/)
そ の 他 経 常 費 用	37,188	48,886	11,698	69,057
(うち連結調整勘定償却額)	(/)	(14,222)	(/)	(20,397)
(うち無形資産償却額)	(/)	(6,737)	(/)	(9,047)
経 常 利 益	46,685	56,741	10,056	71,471
特 別 利 益	14,520	3,134	11,386	3,703
特 別 損 失	1,541	1,272	269	1,463
税金等調整前四半期(当期)純利益	59,664	58,603	1,061	73,711
法人税、住民税及び事業税	2,056	2,905	849	3,733
法人税等調整額	2,092	6,332	4,240	11,414
少数株主利益	12,549	2,342	10,207	5,293
四半期(当期)純利益	47,150	59,687	12,537	76,099

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(参考資料)

1. 損益の概況

[連結]

(単位:億円)

	当第3四半期 (平成18年12月期) <9ヵ月間>	前第3四半期 (平成17年12月期) <9ヵ月間>	(平成18年 10~12月) <3ヵ月間>	(平成17年 10~12月) <3ヵ月間>	(平成18年 7~9月) <3ヵ月間>	中間期 (平成18年9月期) <6ヵ月間>
業務粗利益*1	2,157	2,035	772	729	703	1,385
資金利益	741	605	223	203	271	517
役務取引等利益	355	362	132	127	110	222
特定取引利益	146	211	33	83	42	112
その他業務利益	914	856	381	315	279	532
経費*1	1,125	1,014	367	347	384	757
実質業務純益*1	1,032	1,020	404	382	319	628
不良債権処理額	196	228	144	82	14	52
のれん・無形資産償却額(クロス)	154	209	49	62	43	105
その他(損失)	209	14	128	17	65	81
四半期(中間)純利益	471	596	82	219	196	388
(参考)キャッシュ調整後ベース(*2) 四半期(中間)純利益	601	779	124	273	231	476
不良債権処理額	196	228	144	82	14	52
貸倒引当金繰入	182	42	141	17	4	40

*1~上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しております。

*2~当第3四半期分、中間期分は、四半期(中間)純利益からのれんに係る償却額及び無形資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩を除いたものであります。なお前第3四半期分は、(株)アプラス・昭和リース(株)の連結に関するものに限定しております。

(参考)ビジネスライン別損益状況*[連結]

(単位:億円)

		当第3四半期 (平成18年12月期) <9ヵ月間>	前第3四半期 (平成17年12月期) <9ヵ月間>	中間期 (平成18年9月期) <6ヵ月間>				
インステイ ショナル・ バンキング	業務粗利益	942	857	552				
	経費	331	296	219				
	実質業務純益	611	561	333				
	不良債権処理額(取崩)	142	18	172				
	実質業務純益(不良債権処理額勘案後)	753	580	505				
コンシューマ ードマーシャル ファイナンス	業務粗利益	916	891	607				
	経費	512	451	350				
	実質業務純益	403	439	257				
	不良債権処理額	315	234	201				
	実質業務純益(不良債権処理額勘案後)	88	204	55				
リテール・ バンキング	業務粗利益	273	326	195				
	経費	285	261	194				
	実質業務純益	11	65	1				
	不良債権処理額	0	2	0				
	実質業務純益(不良債権処理額勘案後)	12	62	0				
ALM/ 経営勘定 /その他	業務粗利益	25	40	29				
	経費	3	5	7				
	実質業務純益	29	46	36				
	不良債権処理額	23	9	21				
	実質業務純益(不良債権処理額勘案後)	5	55	14				

(株)アプラス、昭和リース(株)
当第3四半期<9ヵ月間>内訳

(株)アプラス		昭和リース(株)	
当第3 四半期	前第3 四半期	当第3 四半期	前第3 四半期
715	624	194	177
393	322	81	80
321	301	112	97
280	202	18	22
40	99	94	74

うち仕組預金関連収益

当第3四半期<9ヵ月間>: 97億円

前第3四半期<9ヵ月間>: 154億円

*~上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しております。

[単体]

(単位:億円)

	当第3四半期 (平成18年12月期) <9ヵ月間>	前第3四半期 (平成17年12月期) <9ヵ月間>	(平成18年 10~12月) <3ヵ月間>	(平成17年 10~12月) <3ヵ月間>	(平成18年 7~9月) <3ヵ月間>	中間期 (平成18年9月期) <6ヵ月間>
業務粗利益*	1,014	1,095	341	391	361	673
資金利益	451	420	147	133	167	304
役務取引等利益*	354	369	138	192	124	216
特定取引利益	122	155	31	55	39	90
その他業務利益	86	149	24	10	29	61
経費	589	551	192	189	195	396
実質業務純益*	425	544	148	202	166	276
経常利益	392	522	128	193	163	263
四半期(中間)純利益	638	591	222	199	254	415
不良債権処理額(取崩)	93	10	26	13	70	119
貸倒引当金繰入(取崩)	101	15	26	13	78	128

*~「業務粗利益」「役務取引等利益」「実質業務純益」には金銭の信託運用損益を含みます(経営健全化計画ベース)。

(当第3四半期:235億円、前第3四半期:271億円、中間期<平成18年9月期>:154億円)

2. 資金運用 / 調達(リース・割賦売掛金を含む)の状況

[連結]

(単位: 億円、%)

	当第3四半期 (平成18年12月期) <9ヵ月間>			前第3四半期 (平成17年12月期) <9ヵ月間>			(参考)前期 (平成18年3月期) <12ヵ月間>		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定*3	77,304	1,647	2.83	65,763	1,268	2.56	67,497	1,710	2.53
貸出金	44,746	925	2.75	36,859	760	2.74	37,307	1,044	2.80
有価証券	17,117	239	1.86	17,205	129	1.00	17,214	168	0.98
リース・割賦売掛金*3	8,383	382	6.05	7,871	350	5.90	7,937	460	5.80
その他資金運用勘定*2	7,057	99	***	3,827	27	***	5,037	37	***
資金調達勘定*3	75,819	524	0.92	63,572	313	0.65	64,184	427	0.67
預金・譲渡性預金	46,719	232	0.66	37,085	123	0.44	37,768	169	0.45
債券	8,245	22	0.37	11,806	37	0.42	11,529	47	0.41
借入金・社債	11,251	82	0.97	9,768	93	1.28	9,993	122	1.22
劣後借入・劣後社債	3,777	60	2.14	2,459	40	2.17	2,597	55	2.13
その他資金調達勘定	5,825	125	***	2,452	18	***	2,295	33	***
資金運用収益-資金調達費用	77,304	1,123	1.93	65,763	955	1.93	67,497	1,283	1.90

*1～利回りは小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

*2～「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

*3～上記の区分表記は経営管理上のものであり、リース・割賦売掛金を除いた(四半期)連結損益計算書上の基準で作成した経常収益ベースの資金運用勘定は以下のとおりであります。なお、「経常収益ベース資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、(四半期)連結損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

	当第3四半期 (平成18年12月期) <9ヵ月間>			前第3四半期 (平成17年12月期) <9ヵ月間>			(参考)前期 (平成18年3月期) <12ヵ月間>		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定	77,304	1,647	2.83	65,763	1,268	2.56	67,497	1,710	2.53
リース・割賦売掛金()	8,383	382	6.05	7,871	350	5.90	7,937	460	5.80
経常収益ベース資金運用勘定	68,921	1,265	2.44	57,891	918	2.11	59,559	1,250	2.10
資金調達費用		524			313			427	
資金利益		741			605			822	

[単体]

(単位: 億円、%)

	当第3四半期 (平成18年12月期) <9ヵ月間>			前第3四半期 (平成17年12月期) <9ヵ月間>			(参考)前期 (平成18年3月期) <12ヵ月間>		
	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1	平均残高	利息	利回り*1
資金運用勘定*3	66,534	931	1.85	58,085	628	1.43	58,728	826	1.40
預け金*2	1,040	21	2.79	759	15	2.63	863	20	2.33
コールローン及び買入手形	684	1	0.23	767	0	0.01	1,009	0	0.02
買現先勘定	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	1,419	3	0.30	54	0	0.47	102	0	0.29
有価証券	19,794	309	2.07	19,995	166	1.10	19,974	210	1.05
貸出金	42,953	523	1.61	35,785	434	1.61	36,123	578	1.60
その他資金運用	642	11	2.45	721	6	1.18	654	9	1.40
金利スワップ等		59	-		5	-		6	-
資金調達勘定*3	67,019	535	1.06	55,677	228	0.54	56,521	323	0.57
預金	44,244	226	0.67	36,177	123	0.45	37,465	169	0.45
譲渡性預金	3,013	6	0.28	2,220	0	0.02	1,997	0	0.03
債券	8,260	22	0.36	11,879	37	0.42	11,586	47	0.40
コールマネー及び売渡手形	3,098	31	1.33	1,547	0	0.06	1,273	0	0.07
売現先勘定	-	-	-	8	0	0.00	6	0	0.00
債券貸借取引受入保証金	912	1	0.26	62	0	0.57	49	0	0.55
借入金	2,858	15	0.70	3,111	46	1.97	3,084	58	1.88
社債	4,627	145	4.18	656	3	0.72	1,053	17	1.64
その他資金調達	3	85	***	14	16	***	3	30	***
金利スワップ等		-	-		-	-		-	-
資金運用収益-資金調達費用	66,534	395	0.78	58,085	399	0.91	58,728	502	0.85

*1～利回りは小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

*2～「預け金」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

*3～「資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、(四半期)損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

3. 不良債権の状況

金融再生法の開示基準に基づく債権[単体]

(単位:億円、%)

	当第3四半期末 (平成18年12月末)			(参考)前期末 (平成18年3月末)	
	(A)	(B)	比較 (A)-(B)	(C)	比較 (A)-(C)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9	3	6	7	2
危険債権	60	83	24	207	148
要管理債権	158	173	15	211	53
合計 ()	227	260	33	425	198
総与信残高(末残) ()	49,744	48,065	1,679	41,290	8,453
総与信残高比 (/)	0.46	0.54	0.08	1.03	0.57
(参考)部分直接償却実施額	34	34		24	

リスク管理債権[単体]

(単位:億円、%)

	当第3四半期末 (平成18年12月末)			(参考)前期末 (平成18年3月末)	
	(A)	(B)	比較 (A)-(B)	(C)	比較 (A)-(C)
破綻先債権額	8	2	6	5	3
延滞債権額	57	81	24	204	147
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	0	0
貸出条件緩和債権額	157	172	15	210	53
合計 ()	223	256	33	421	198
貸出金残高(末残) ()	48,470	46,837	1,633	39,612	8,858
貸出残高比 (/ ×100)	0.46	0.55	0.09	1.06	0.60
貸倒引当金 ()	1,011	984	27	1,114	103
引当率 (/ ×100)	452.24	384.16	68.08	264.51	187.73

4. 時価のある「その他有価証券」の評価差額[単体]

(単位:億円)

	当第3四半期末 (平成18年12月末)				中間期末 (平成18年9月末)				(参考)前期末 (平成18年3月末)			
	時価	評価差額(税効果勘案前)			時価	評価差額(税効果勘案前)			時価	評価差額(税効果勘案前)		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	10,211	59	115	55	9,264	16	26	42	8,322	4	50	54
株式	48	0	7	7	45	2	6	4	111	15	15	0
債券	6,189	35	2	38	6,467	30	3	33	6,714	47	0	47
その他*	3,974	94	104	9	2,752	12	16	3	1,496	26	33	7

*~「その他」は主として外国債券であります。

5. 預金残高[単体]

(単位:億円)

	当第3四半期末 (平成18年12月末)			(参考)前期末 (平成18年3月末)	
	(A)	(B)	比較 (A)-(B)	(C)	比較 (A)-(C)
預金残高(末残)*	51,231	50,140	1,091	41,581	9,650
個人預金残高(末残)	35,043	33,639	1,404	30,816	4,227

*~譲渡性預金を含んでおります。

平成19年3月期第3四半期(当第3四半期)及び平成18年3月期第3四半期(前第3四半期)の財務・業績の概況に関する上記の記載数値につきましては、公認会計士及び監査法人による監査を受けておりません。

四半期貸借対照表

株式会社 新生銀行
(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末) (A)	前第3四半期末 (平成18年3月期 第3四半期末) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期末 (要約) (C)	比 較 (A) - (C)
(資 産 の 部)					
現 金 預 け 金	235,033	258,152	23,119	315,282	80,249
コ ー ル 口 ー ン	71,000	286,500	215,500	50,000	21,000
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	103,950	73,615	30,335	33,107	70,843
買 入 金 銭 債 権	68,052	36,708	31,344	40,233	27,819
特 定 取 引 資 産	348,405	132,838	215,567	173,315	175,090
金 銭 の 信 託	690,641	675,825	14,816	556,448	134,193
有 価 証 券	2,150,077	1,970,700	179,377	1,809,798	340,279
貸 出 為 替 金	4,847,065	3,690,615	1,156,450	3,961,246	885,819
外 国 為 替 資 産	10,735	11,982	1,247	12,140	1,405
そ の 他 資 産	284,173	243,818	40,355	282,669	1,504
動 産 不 動 産	/	27,046	/	26,701	/
有 形 固 定 資 産	21,172	/	/	/	/
無 形 固 定 資 産	13,080	/	/	/	/
債 券 繰 延 資 産	107	177	70	177	70
繰 延 税 金 資 産	26,715	25,701	1,014	27,965	1,250
支 払 承 諾 見 返 金	19,575	46,243	26,668	30,985	11,410
貸 倒 引 当 金	101,146	115,828	14,682	111,421	10,275
資 産 の 部 合 計	8,788,639	7,364,098	1,424,541	7,208,651	1,579,988
(負 債 の 部)					
預 渡 性 預 金	4,807,982	4,355,007	452,975	4,000,819	807,163
債 券 一 切 金	315,177	230,802	84,375	157,373	157,804
コ ー ル マ ネ ー 債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	713,207	1,113,854	400,647	1,021,419	308,212
特 定 取 引 負 債	808,124	140,000	668,124	30,000	778,124
借 入 金	180,818	9,420	171,398	-	180,818
借 用 金	94,759	71,142	23,617	129,059	34,300
外 国 為 替 債 権	287,398	285,699	1,699	314,789	27,391
社 会 的 他 負 債	664	405	259	325	339
そ の 他 負 債	561,238	122,789	438,449	447,024	114,214
賞 与 引 当 金	226,558	142,618	83,940	213,567	12,991
退 職 給 付 引 当 金	8,027	7,558	469	10,040	2,013
支 払 承 諾 金	154	811	657	200	46
支 払 承 諾	19,575	46,243	26,668	30,985	11,410
負 債 の 部 合 計	8,023,690	6,526,352	1,497,338	6,355,605	1,668,085
(純 資 産 の 部)		(資 本 の 部)		(資 本 の 部)	
株 主 資 本					
資 本 金	451,296	451,296	-	451,296	-
資 本 剰 余 金	18,558	18,558	-	18,558	-
資 本 準 備 金	18,558	18,558	-	18,558	-
利 益 剰 余 金	372,954	364,767	8,187	380,526	7,572
利 益 準 備 金	9,266	7,777	1,489	7,777	1,489
そ の 他 利 益 剰 余 金	363,688	356,990	6,698	372,749	9,061
繰 越 利 益 剰 余 金	363,688	356,990	6,698	372,749	9,061
自 己 株 式	72,559	6	72,553	6	72,553
株 主 資 本 合 計	770,250	/	/	/	/
評 価 ・ 換 算 差 額 等					
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	3,699	3,128	571	2,670	1,029
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	9,418	/	/	/	/
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	5,718	/	/	/	/
新 株 予 約 権	417	/	/	/	/
純 資 産 の 部 合 計	764,948	837,745	72,797	853,046	88,098
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	8,788,639	7,364,098	1,424,541	7,208,651	1,579,988

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 前第3四半期末(平成18年3月期第3四半期末)(B)及び(参考)平成18年3月期末(C)の各貸借対照表の科目配列は、当第3四半期末(平成19年3月期第3四半期末)(A)に合わせる形にて表示しております。

四半期損益計算書

株式会社 新生銀行
(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成19年3月期 第3四半期) (A)	前第3四半期 (平成18年3月期 第3四半期) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成18年3月期 (要約)
経 常 収 益	174,827	149,114	25,713	197,284
資 金 運 用 収 益	93,151	62,844	30,307	82,620
(うち貸出金利息)	(52,386)	(43,411)	(8,975)	(57,895)
(うち有価証券利息配当金)	(30,971)	(16,669)	(14,302)	(21,036)
役 務 取 引 等 収 益	21,054	17,160	3,894	22,065
特 定 取 引 収 益	12,584	15,905	3,321	20,740
そ の 他 業 務 収 益	14,588	19,264	4,676	23,523
そ の 他 経 常 収 益	33,449	33,939	490	48,334
経 常 費 用	135,576	96,838	38,738	136,787
資 金 調 達 費 用	53,562	22,856	30,706	32,398
(うち預金利息)	(22,645)	(12,347)	(10,298)	(16,932)
(うち債券利息)	(2,283)	(3,765)	(1,482)	(4,720)
役 務 取 引 等 費 用	9,231	7,362	1,869	10,659
特 定 取 引 費 用	382	322	60	463
そ の 他 業 務 費 用	5,938	4,311	1,627	5,415
営 業 経 費	59,210	55,616	3,594	73,860
そ の 他 経 常 費 用	7,250	6,369	881	13,990
経 常 利 益	39,250	52,276	13,026	60,497
特 別 利 益	21,719	2,051	19,668	6,261
特 別 損 失	505	95	410	119
税引前四半期(当期)純利益	60,465	54,232	6,233	66,639
法人税、住民税及び事業税	2,234	4,589	2,355	5,991
法人税等調整額	1,150	310	840	2,260
四半期(当期)純利益	63,849	59,131	4,718	74,890

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。